

安田愛梨さん(大越小)



佐藤美月さん(常葉小)



大山琉叶さん(芦沢小)



小学校3班 「小中学校のスポーツ環境について」

①学校の体育館に冷暖房を設置してはどうか。
②市に屋内温水プールを造ってはどうか。
※このほか、「お年寄りや子どもの交流について」
●空き家を利用してお年寄りや子どもが交流できるカフェのような場所をつくってはどうか。

市の答え

体育館をエアコンの効く環境にしたい
思いは皆さんと同じですが、設置には多額
の費用がかかります。また、電気料や
修理費用も高いため、学校体育館の冷暖
房は全国的にもほとんど整備されていない
現状です。今後、国が費用の半分程度
負担する方針が出された時には積極的に
体育館にエアコンを設置したいと思いま
す。

屋内温水プールは、体育館にエアコン
を設置する以上に何倍もの多額の費用が
かかります。造った後は、水を温めるた
めの電気代やプールを管理するための経
費もたくさんかかります。限られた予算
の中で、多額の費用を使うことが可能か
どうか慎重に検討する必要があります。
延期になっているオリンピックやパラ
リンピックをきっかけに市民の中にスイ
ミング熱が高まるかどうかも見えていま
いと思っています。

中学校2班 「音楽を中心とした芸術・ 文化の拡充について」

①明るく活気ある田村市を創る
ため、楽団をつくったり、芸術
コンクールや公演会を催したり

佐藤智也さん(都路中)



大和田康平さん(船引南中)



猪越千寛さん(船引中)



中学校1班 「農業後継者を増やすため の農業体験について」

①農業後継者を増やすため、小中高
の児童生徒や大学生が農業を体験す
る機会を設けてはどうか。

石井沙弥さん(常葉中)
※議長



郡司琉凧さん(滝根中)



山口大稀さん(大越中)



※このほか、「医療的ケアが必要な
子どもを預ける場所について」
●市に医療的ケアが必要な子どもを
一時的に預けられる施設を設け
てはどうか。

市の答え

農業を継ごうという人や新しく農
業をやってみようという人を増やす
ための対策を行っています。
主な対策は、農業をやってみよう
という都会に住む人たちが田村市に
移り住むことを勧める「就農フェ
ア」の開催や、市内の農家に泊まり
ながら農業体験をする「グリーン・
ツーリズム事業」、JA福島さくら
の協力のもと、親子で作物の収穫な
どをする「親子農業体験」など、農
業を実際に体験して、身近なもの
として感じてもらおう取組みを実施して
います。また、小中学生に対しては、
社会科の授業などを通じて、田植え
や稲刈りなど、農業を実際に体験で
きるような活動プログラムを作っ
て、農業に関心を持ってもらうよう
にしたいと思っています。

市の答え

市では、子供の頃からレベルの高い芸
術文化に触れる機会が必要と考え、小学
5・6年生、中学2年生を対象に、舞台
芸術の音楽、演劇、古典芸術などの芸術
鑑賞教室を開催しています。
市民交響楽団は、楽団員や練習場所の
確保に加え運営資金の調達などの課題が
多くあります。
今年度から小中学校の合唱や合奏に有
名な指導者のレッスンを受けられるよう
予算を確保しました。市は引き続き、子
どもから高齢の方まで、音楽はじめ、さ
まざまな芸術文化の鑑賞や発表、そして
学習する機会を設け、市民の皆さんに「生
きがい」や「潤い」といった、生活する
上での「力」を呼び覚まし、「明るく活
気のある田村市」を目指していきたいと
思います。

